

令和2年度 学校教育自己診断結果（保護者）

回収率 97.4% (418名)

A—そう思う

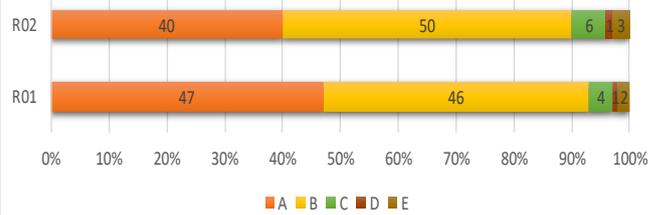
B—どちらかといえばそう思う

C—どちらかといえばそう思わない

D—そう思わない

E—わからない

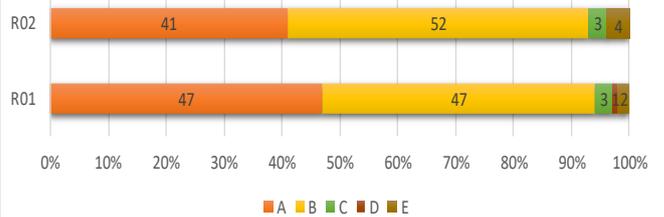
先生は子供の意見や考えを大切にしてくれる



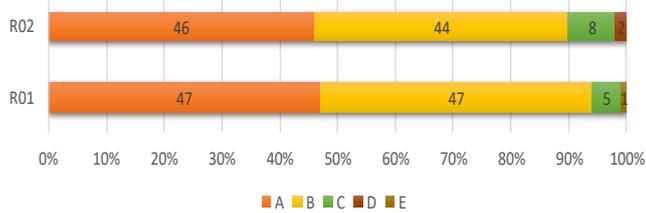
学校は教育方針をわかりやすく伝えている



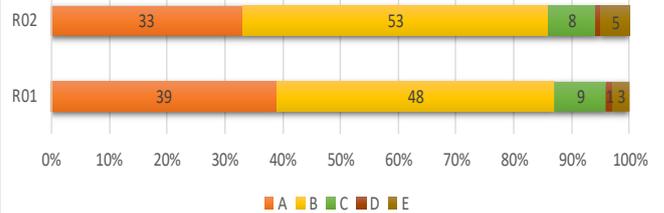
先生はわかりやすい授業づくりのためにいろいろ工夫してくれている



子どもは学校へ行くのを楽しみにしている



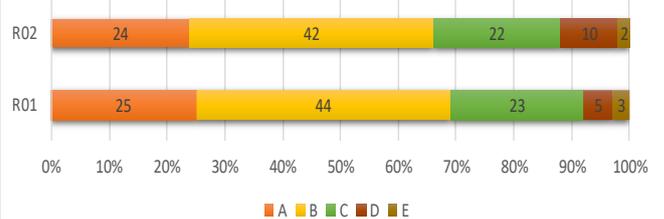
学校はPCや大型テレビ等を使ったわかりやすい授業を行っている



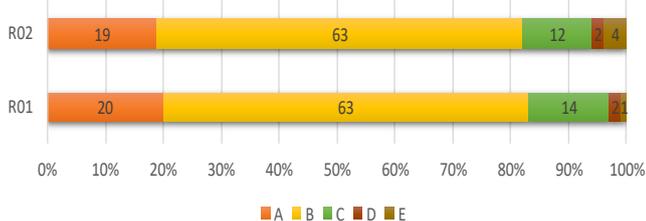
子どもは授業が分かりやすいと言っている



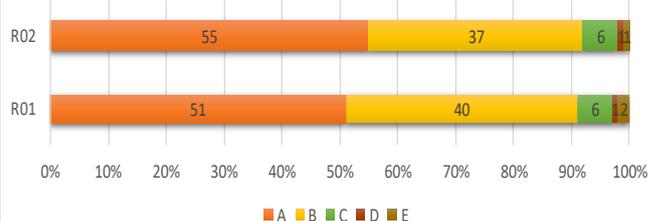
子どもは授業でわからないことを先生に質問している



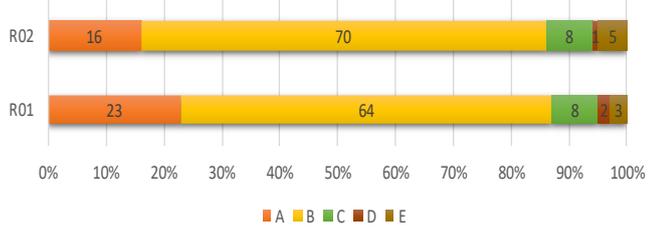
学校は落ち着いた雰囲気の中で授業を行っている



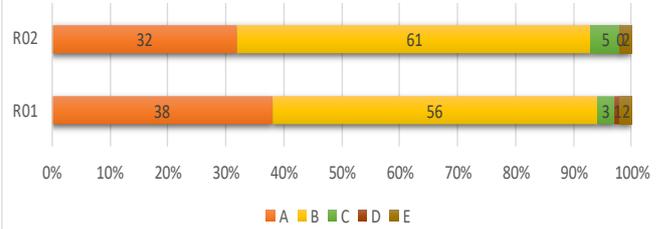
先生は子どものがんばりをほめてくれる



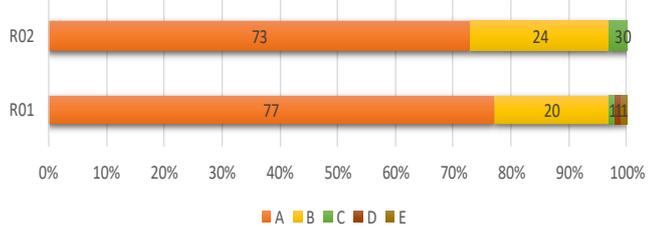
学校は保護者・地域の願いに応えている



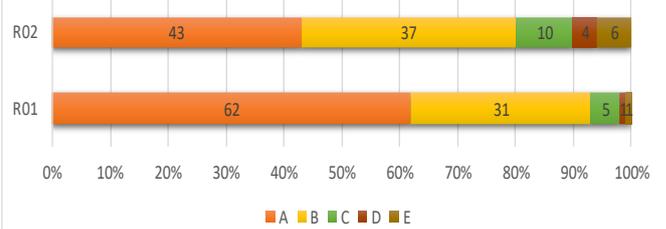
学校は保護者の相談に適切に応じてくれる



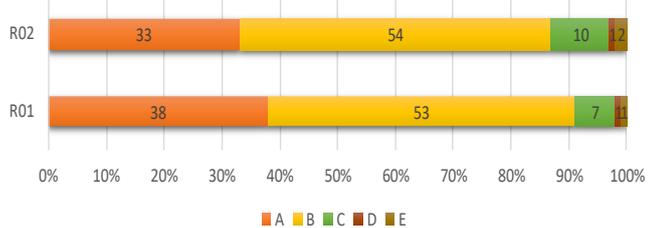
子どもは運動会や遠足などの学校行事を楽しみにしている



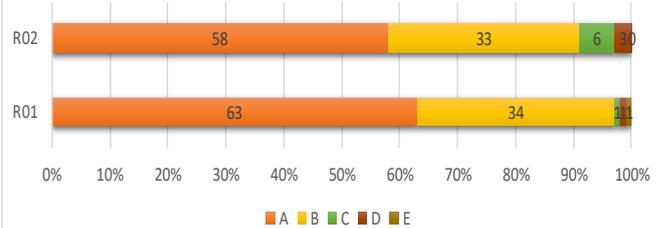
子どもは児童会活動(フェスティバルや異学年交流)を楽しんで参加している



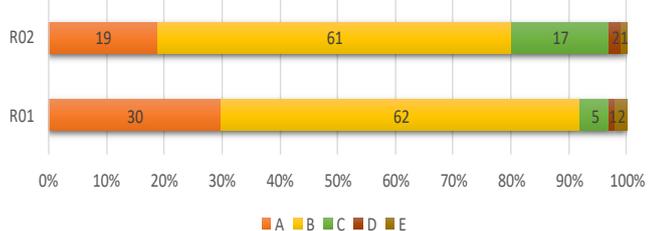
懇談、HPや学級(学年)通信などで学校や子どもの様子を知ることができる



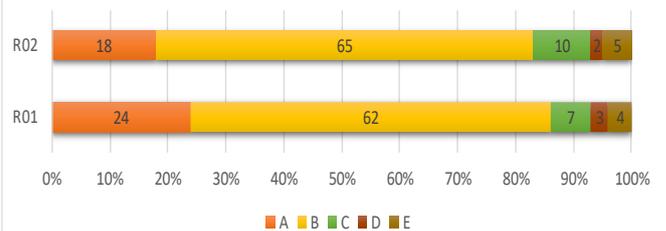
子どもはクラブ活動を楽しみにしている(4年生以上)



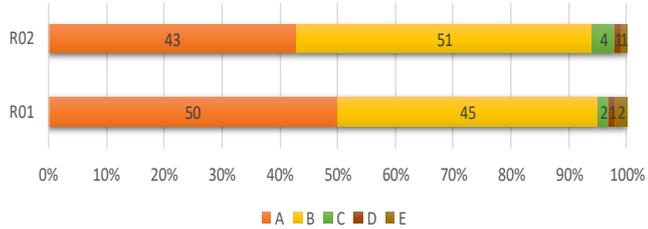
「あゆみ」は子どもの学力や達成度を適切に評価できるよう工夫されている



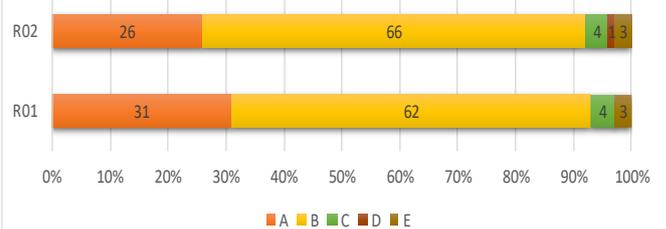
学校はいじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる



先生は子どものまちがった行動を指導してくれる



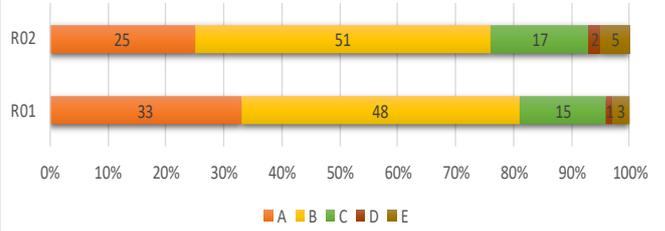
学校は子どもの命を大切にする心や社会のルールを守る態度を育てようとしている



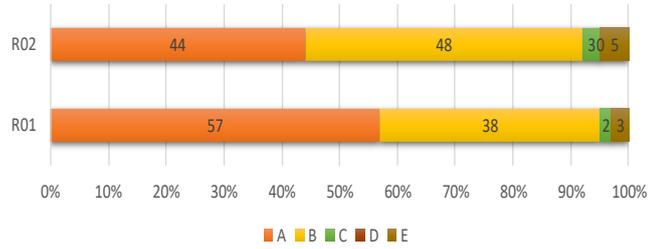
学校は一人ひとりの子どもが認め合い楽しく学校生活が送れるよう人権尊重の教育を進めている



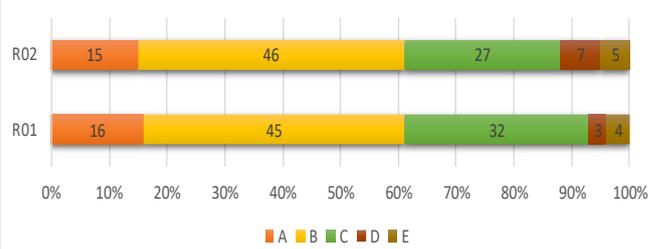
子どもはあいさつができています



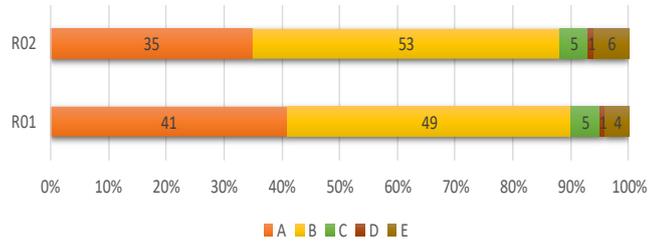
地震や台風などの場合の対応については子どもや保護者に行動マニュアルが知らされている



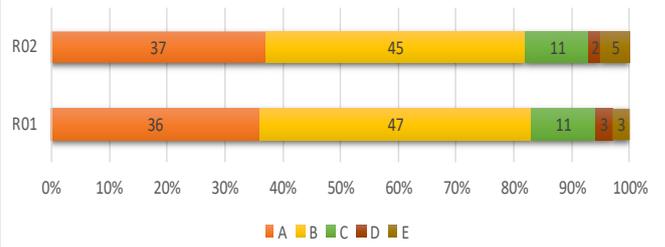
子どもはいい言葉づかいができています



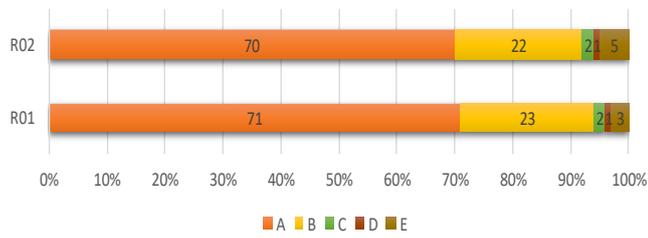
学校は事故防止に配慮するとともに児童の安全確保(不審者対策など)に取り組んでいる



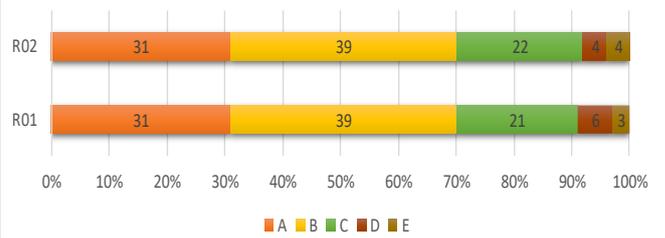
子どもは授業で使うものや宿題などをきちんと持って行っている



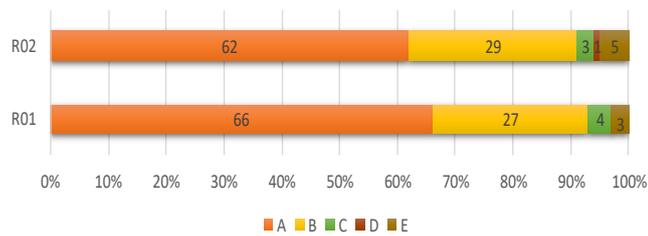
子どもは学校に友だちがいると言っている



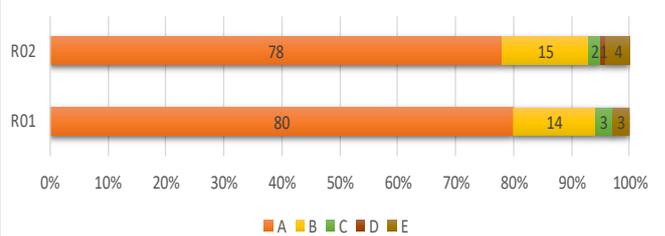
子どもは「早寝早起き」ができています



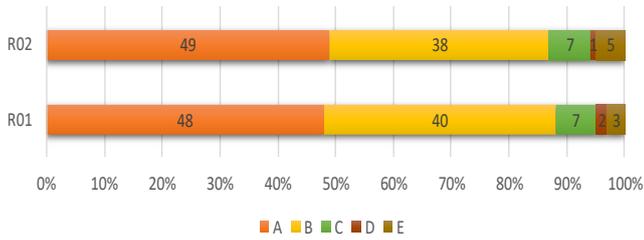
子どもがよく遊んでいる友だちを知っている



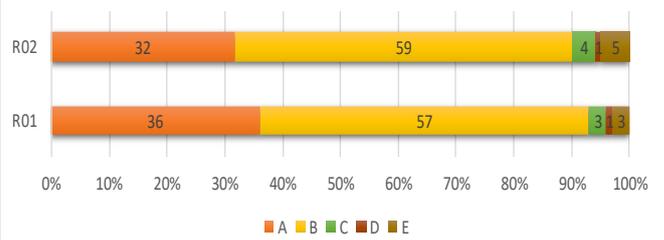
子どもは毎日朝ごはんを食べている



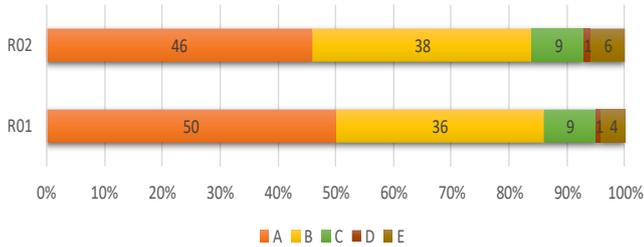
子どもとは話(家庭や学校でのできごとなど)をよくしている



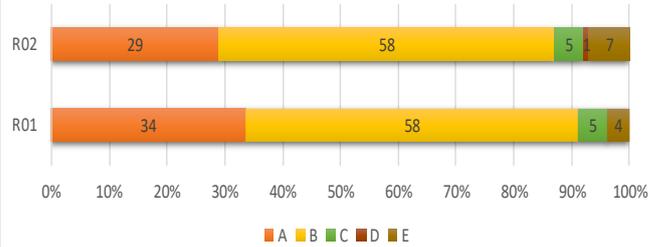
学校諸費(給食費・教材費など)の内容や金額は適切である



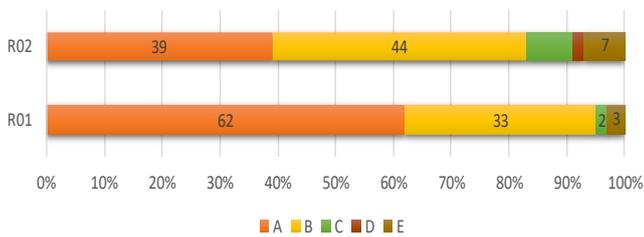
子どもは取り組んだことを最後までやり遂げてうれしかったと言っていたことがある



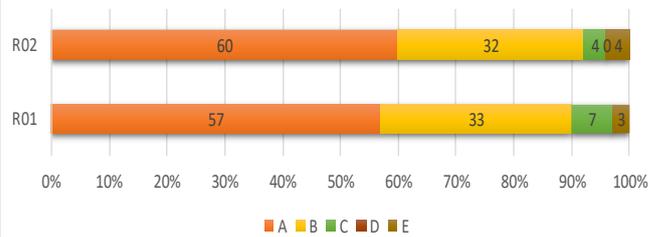
学校は保護者や地域との連携に努めており保護者に出す文書・事務連絡などは適切である



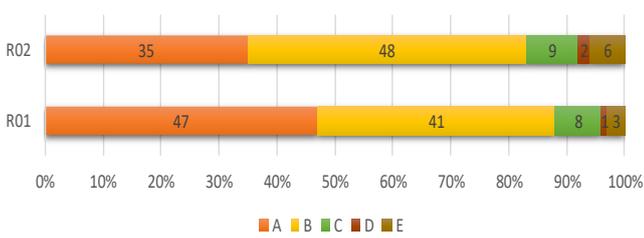
学校は保護者や地域の人が授業を参観する機会を設けている



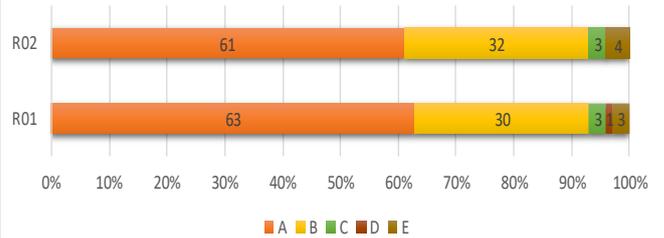
学校からの配布プリントには必ず目を通している



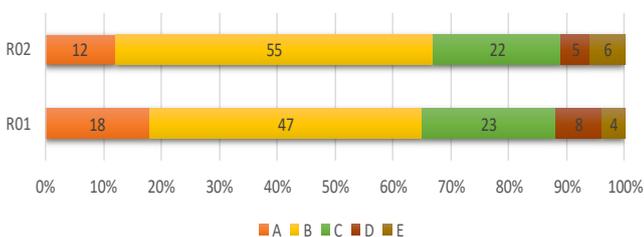
授業参観や学校行事には参加しやすい



下校後の子どもの生活をよく知っている(遊び場所や遊び方など)



学校の施設・設備は学習環境面でほぼ満足できる



PTA活動には参加しやすい

